

《裁判手続の流れ》

冒頭手続

証拠調べ  
手続

弁論手続

評議

判決宣告

法廷

法廷に戻り、田中春子証人の証言を聞きました。  
争点に関連する証言は、次のとおりです。



田中春子



検察官

証人はどこにお住まいですか。

乙野さんの家の向かいの家に住んでいます。

乙野さんの家が火事になった日、乙野さんの家から出てきた男を見たということがありましたか。

はい。午後8時ごろ、乙野さん宅の方向でガラスが割れる音がしましたので、気になっていたのです。5分くらい経って、自宅の窓から乙野さんの家を見たときに、乙野さんの家の玄関から、男が出てくるのを見ました。

そのときに見た男の様子はどうか。

その男は、左手の手首を右手で握り、左手をかばうようにしていました。そして、乙野さん宅の門の扉を、手ではなく、右のひじで手前に引いて開けたため、手をけがしているのかなと思いました。

その男の特徴を覚えていますか。

年齢は30歳前後、身長は170センチ前後、細長の顔でした。黒っぽいジャンパーを着ていました。帽子はかぶっておらず、髪は短めでした。

その男を見たときの、その男との距離はどれくらいでしたか。

4メートル程度だったと思います。5メートルまではありませんでした。

あなたの視力はどれくらいですか。

1.2です。

その男について、警察で写真などを見せられたことがありましたか。

はい。警察で事情を話した際、警察の人から、数人の写真を見せられて、この中にその男がいるかどうかを聞かれました。その中で、私が見た男だと思った写真が被告人の写真でした。その後、被告人をマジックミラー越しに見ましたが、事件の日に見た男はこの人だと思いました。

今、そこに座っているのが被告人ですが、事件の日に見た男と同じ人ですか。

はい。この人だと思います。

…………… (略) ……………



弁護士

乙野さんの家から出てきた男を見たのは、家の中からだけですか。

はい。外に出て確認まではしていません。

乙野さんの家の方向でガラスが割れる音がしたのは、8時ごろに間違いありませんか。

はい。8時からのテレビ番組が始まった時でしたので、間違いありません。

その男を見たとき、外は暗いので、顔がよく見えなかったのではないですか。

乙野さんの家の玄関付近は、街灯で照らされているため、顔もよく分かりました。

その男を見ていた時間は、どれくらいですか。

3、4秒くらいだったと思います。

その男の顔に、何か具体的な特徴がありましたか。

特に特徴といえるほどのものはなかったと思います。

その男の手から血が流れているところを見ましたか。

いいえ、見ていません。

先ほど、被告人を見て、この人だと言うと言いましたが、この人だと断定できますか。

そのように言われると、絶対にこの人だとは言えませんけど…。

…………… (略) ……………



裁判員A

視力については、いつ測ったものですか。

2年くらい前です。



裁判長

あなたの見た男が被告人だったかどうかについて、検察官の質問に対する答えと、弁護人の質問に対する答えとでは、少しニュアンスが異なっていました。今のあなたの感覚では、被告人とあなたが見た男は同一人物と言えますか。

絶対に同一人物だとは言いきれませんが、顔の印象や全体的な感じからすると、間違いはないと思います。

